

---

# 世界の裏側

箕風

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

世界の裏側

### 【コード】

N1618F

### 【作者名】

箕風

### 【あらすじ】

悪魔のくうが居ました。くうは、いつもひとりぼっちでした。

(前書き)

ひねりが無い物語ですが、なんとなく悪魔の地位向上を目指してかいてみました。真実はいつでも隠されているものだと思います。

とある谷の底に、くうという一匹の悪魔の子供がいました。

くうは、ずっとひとりぼっちでした。

親はくうが生まれてすぐ死んでしまいました。

友達は、ひとりもおりません。

くうは、さびしいので谷底から出ては、友達を探します。

ウサギさんがいました。くうは、ウサギさんのところへ行きます。

「ウサギさん。友達になっておくれ」

「嫌だよ。悪魔なんて友達になりたくないやい」

ウサギさんはぴよんぴよん飛び跳ねながら、行ってしまいました。

くうは、あきらめません。

今度はネズミさんを見つけました。くうは、ネズミさんのところへ行きます。

「ネズミさん、友達になっておくれ」

「ひゃあ、悪魔だ。魂をとられる」

ネズミさんはちよろちよろ逃げていきました。

くうは違つよ、魂なんか欲しくないよ、と言いたかったのですが、もうネズミさんの姿は見えません。

くうは、あきらめません。

今度はゾウさんがいました。

くうは思います。

ゾウさんはやさしいから、ウサギさんのように僕をばかにしないはずだ。

ゾウさんはとても大きいから、ねずみさんのように僕を恐がらないはずだ。

だからきつと、友達になってくれる。

くうは、ゾウさんのところへ行きます。

「ゾウさん、友達になっておくれ」

「ごめんよ。それはできない」

ゾウさんはそう言って、のっしのっしと歩いていきます。

くうは、あわててゾウさん呼び止めます。

「どうして、友達になってくれないの」

「それは君が悪魔だからさ。悪魔と仲良くするのは、悪いことなんだ」

ゾウさんはのっしのっしと、行ってしまいました。

一人残されたくうは、目から涙がこぼれました。

くうは、なんだか自分がとても悪いことをしているように思えたのです。

友達が欲しいだけなのに。

僕はいつたいどんな悪いことをしただろうか。

ただ、悪魔として生まれただけなのに。

無性に腹がたつて、でも、どうすることもできません。

そこに、天使が通りかかりました。

「やあ、悪魔が泣いてる。悪魔が泣いてるぞ」

天使はくうをはやし立てます。

くうは恥ずかしくなって、走って逃げますが、天使は白い大きな翼で追いかけてきながら、悪魔が泣いてる、悪魔が泣いてると大声で言いふらします。

すると動物たちが集まってきた、

「やあ、ほんとうだ。悪魔が泣いてるぞ」

「いい気味だ。もっと泣け」

「悪魔なんていなくなれ」

みんなでくうの悪口をいいます。

くうは悔しくて、悔しくて、泣きながら谷の底へと逃げ帰りました。

おうちに戻ると、くうは泣きつかれて眠ってしまいました。

くうは夢をみます。

みんなで手をつないで、あそんでいる夢。

夢の中で、くうはとても幸せでした。

もう、起きなくてもいいや、そう思いました。

でも、朝になると、やっぱり目が覚めてしまいます。

くうは谷の底から、空を見上げました。

そして、神様に向かって大声で叫びます。

「僕はもう友達なんかいらぬ。みんな僕が嫌いなら、僕もみんな嫌いになってやる。たくさん悪いことしてやる」

くうは、そしたら神様があわてて出てきて、僕を助けてくれると思いましたが、なかなか神様はやってきません。

くうは待ちます。

神様は来ません。

それでもくうは待ちます。

神様は、来ませんでした。

くうは、がっくりとうなだれて、おうちに戻りました。

そんな悪魔を、神様は天の上から眺めていました。

神様は笑います。

みにくい悪魔が、苦しんでる姿を見て。

弱い悪魔が、悲しんでる姿を見て。

いつまでも笑っていました。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1618f/>

---

世界の裏側

2011年1月19日23時33分発行